

EMダイヤのエコセパレ、廃タイヤやケーブル、 基板を1台で分離・破碎

リサイクルプラント開発を展開するEMダイヤ(本社=富山県滑川市、森弘吉社長)が製造・販売を手掛ける「エコセパレ分離・破碎機」に注目が集まっている。

同機は廃タイヤや通信ケーブル、基板などの分離・破碎を1台で完結するほか、一軸タイプで刃かけや刃こぼれが少ない、スクリーン交換が簡単で製品粒度を自由に変更可能などの特長を持ち、精錬会社や大手家電メーカーなどで採用されるなど多くの納入実績がある。また同機の「廃タイヤ等の異素材混合物を削ぎ取る破

碎・分離技術」は平成30年度の第45回環境賞(国立環境研究所など主催、環境省後援)の優良賞を受賞するなど、同社独自の技術は各方面から高い評価を受けている。



エコセパレ分離・破碎機の設置事例

同社はリサイクルプラント開発のほか、リサイクル資源の輸出・リサイクル製品の開発、各種産業機械や工作機械のメンテナンスの3つの事業を中心に展開。「顧客の要望にベストな技術を提供する」(森社長)をモットーに、顧客のニーズを把握したセミオーダーの形で、製造・販売・設置までほとんど全てを自社で完結する。同社の機械は北海道から九州・鹿児島まで幅広い地域で使用されており、同社の破碎技術は日本だけでなく、米国・中国・韓国でも特許を取得。また「エコセパレ分離・破碎機」以外にも、家電リサイクル法認定工場においてテレビやエアコンなどを手解体等で適正処理する前の工程に最適な「エコカッター」なども製造・販売している。これらに関する問い合わせは同社(電話076-476-0062)まで。

2018(平成30)年8月31日(金曜日) 第15802号

日刊 METAL RECYCLING JAPAN 市況通信	発行所
	株式会社 日刊市況通信社 大塚本社 大阪府東淀川区日本橋1-17-32 日本橋ビル5F 電話 06(663)2621(代表)
	東京本社 東京都千代田区東船場1丁目5-5 マルキビル1F 電話 03(3864)0021(代表)
	名古屋本社 名古屋市中村区日通1-20-1 大塚ビル4F 電話 052(41)7621(代表)

(昭和27年5月28日第3種郵便物認可) 1年8L,000円 半年4L,010円(消費税別) 日刊市況通信(登録商標)